

Newsletter



No.44 1993. 1. 29

事務局：〒141 東京品川区大崎 5-6-2 産能大学内

日本教育情報学会 運営本部事務局 TEL03-5487-8864

日本教育情報学会 第9回年会のご案内（第2報）

Newsletter N043 (1992.11.20) でお知らせしました第9回年会のスケジュール等を、一覧表にしました。研究発表申込期限内に応募くださいますようお願いいたします。

平成5年	
3月31日(水)	研究発表申込期限(学会事務局へ申込書を送付)
5月15日(土)	発表の可否連絡(発表者へ送付)
7月4日(日)	「年会研究集録」原稿提出期限
8月2日(月)	第9回年会 研究発表会・総会・評議員会
8月3日(火)	同上 研究発表会・理事会

◎ 会場 十文字学園女子短期大学

一般研究発表の他に、「課題研究発表」を設定してあります。

「課題研究」の発表課題は次の2つです。

- 1 マルチメディア学習の実践・効果
- 2 通信衛星の教育利用

この2つの課題設定の趣旨は Newsletter N043 に掲載してあります。

宿泊場所

新座市及び隣接の志木市等には推薦できる適切な宿泊場所はありません。
埼玉県内で比較的近いのは、大宮駅前の次のホテルです。

- パレスホテル大宮 (大宮駅西口ソニックシティ) 電話 048-647-3300
(料金) シングル ¥9,000～

東京の都心部からでしたら、1時間から1時間半ほどで着きます。

都心で最も近いのは池袋です。池袋で大きいホテルは次の2つです。

- サンシャインシティ プリンスホテル 電話 03-3988-1111
(料金) シングル ¥14,000～
- ホテル メトロポリタン (池袋駅西口) 電話 03-3980-1111
(料金) シングル ¥16,000～

都心の公共の宿泊施設の主なものは次のとおりです。

- 竹橋会館 (地下鉄東西線 竹橋駅下車3D出口すぐ)
(料金) シングル ¥8,000～ 電話 03-3287-2921
- 東京ガーデンパレス (JR・地下鉄丸の内線 お茶の水駅下車徒歩5分)
(千代田線 新御茶の水駅下車 徒歩5分)
(料金) シングル ¥5,900～ 電話 03-3813-6211
- アルカディア市ヶ谷 (JR 市ヶ谷駅下車徒歩2分)
(料金) シングル ¥8,270～ 電話 03-3261-9921
- グランドヒル市ヶ谷 (JR 市ヶ谷駅下車徒歩3分)
(料金) シングル ¥5,600～ 電話 03-3268-0111

十文字学園女子短期大学

(交通) JR武蔵野線「新座」下車 徒歩7分

(経路) 池袋 ————— 朝霞台・北朝霞 ————— 新座 (1時間)
東武東上線 武蔵野線

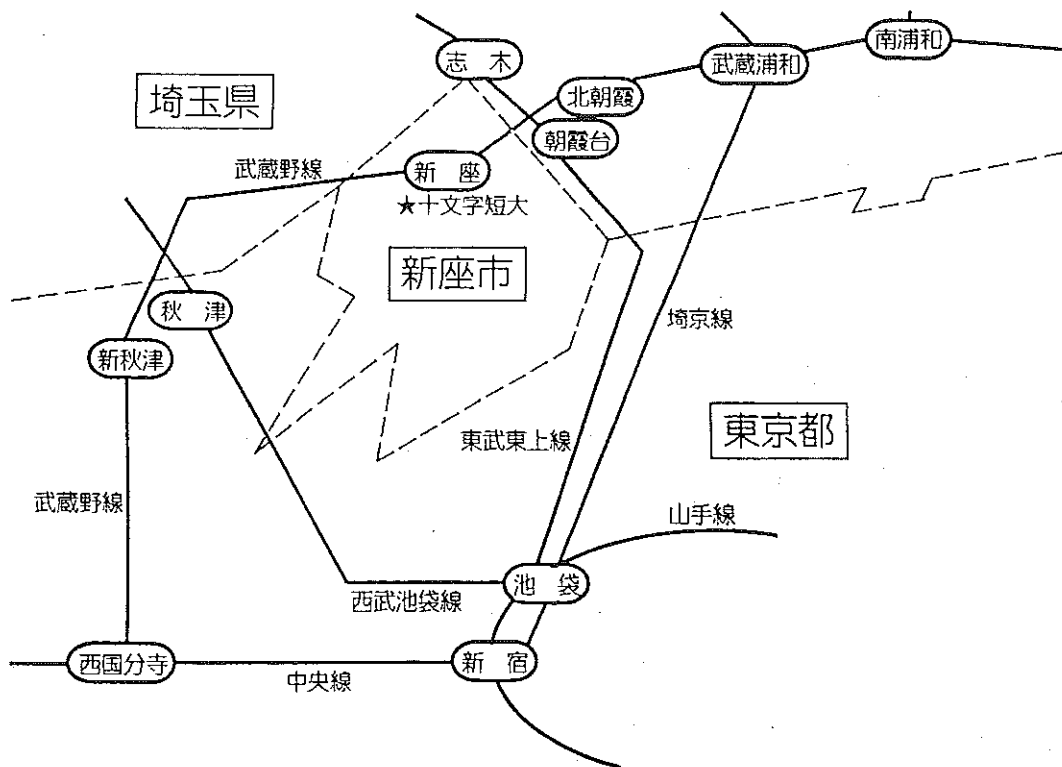
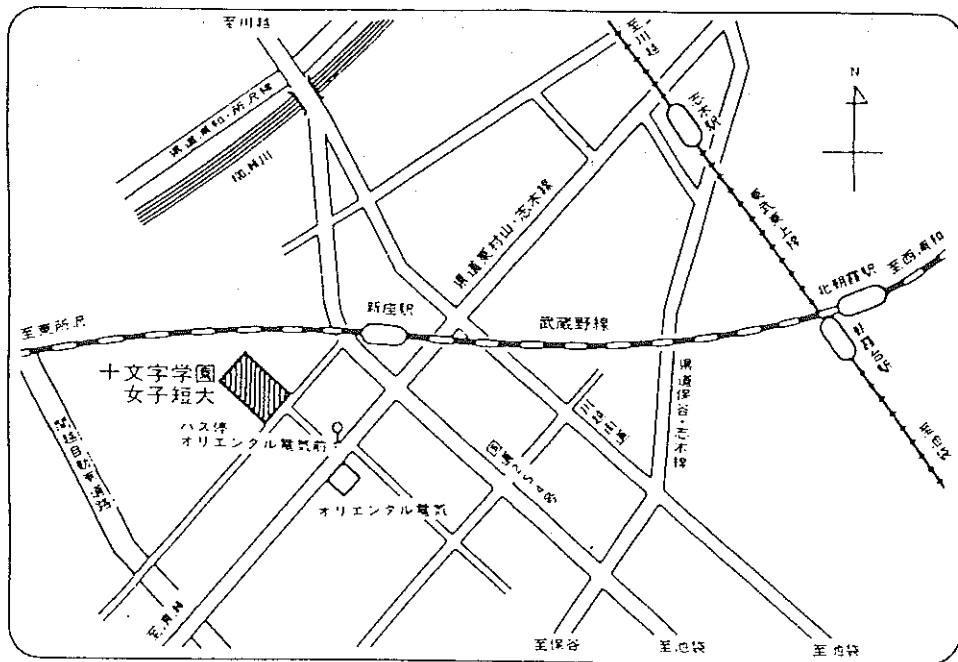
新宿 ————— 武蔵浦和 ————— 新座
埼京線 武蔵野線

東京 ————— 南浦和 ————— 新座
京浜東北線 武蔵野線

第9回年会 会場（十文字学園女子短期大学）の所在

所在地 〒350 埼玉県新座市菅沢2-1-28

（電話） 048-477-0555



T O S M ポスト開設—算数・数学教育に関する相談—のお知らせ

下記三大学教育学部数学教室にT O S Mポストを平成5年1月—3月末日まで開設することになりました。T O S MとはTeaching of School Mathematicsの略です。教員養成のための学部におります関係上、算数・数学教育に携わっている方々の数学上の悩みの相談の場が欲しいという要望を耳にすることが多く、多少なりともそれに応えようということで数学者の有志三人でこの様な企画を始めてみることにしました。常時相談室を開設できると良いのですが、まだ有志の数も少ないので実行可能な方法に限られますが、出来ることから始めることになりました。途中で止めることなく継続していきたいと思っています。電話相談的なものではありませんので、短期間に全ての解答がなされるというような過大な期待はしないで頂きたいと思えます。

相談方法は、住所氏名を記入した返信用の葉書を同封した封書に限らせて頂きます（これを必須の要件とします。書き忘れた場合には返信用葉書を送り返さないことがありますのでご注意下さい）。下記のどのポストに送っていただいても結構ですが、電話でのお問い合わせには応じかねます。

さて、相談に対する返答の方法ですが、内容によっては即答できることもあり、かなりの期間考えなくてはならないことも、考えても分からないこともあるかも知れません。一言で返答できる場合も、何ページもの論文的な形でないと返答できない場合もあるかと思われれます。寄せられる相談内容がどのようなものになるか分かりませんので、具体的にはポストを閉めてから三人で相談して返答の方法を考えさせて頂きたいと思えます。その方法についての返答は遅くとも夏頃までに返信用葉書にてお知らせするというにしたいと思えます。

とりあえず第一回を開設しましたが、今後二回、三回とポストの開設も行っていく予定です。

また、返答の方法について一応の企画もあります。当面三人の所属する県で年に1回程度T O S M相談室を現地で開設し三人が直接相談に応じることも考えています。その他、パネルディスカッションや模擬授業のようなことも可能かと考えています。

また、論文的なスタイルでしか答えようのない問題については、何らかの公的刊行物に発表することで替えさせて頂きたいと思えます。

いずれにしても、どの様な相談にどの様な方法で答えたいかという点についてのデータベースを作る予定でいますし、それをどの様にお知らせするかは今の所、不定期に開く予定の相談室の折りにでも配布することを考えています。

私達は、現在並びに将来の数学教育に関して深い関心を持っており、何等かの形で現場の皆様のお役に立てればと考えています。

現在のT O S Mポスト

- 蟹江幸博 三重大学教育学部数学教室 T O S M三重ポスト（事務局）
〒514 津市上浜町1515
- 黒木哲徳 福井大学教育学部数学教室 T O S M福井ポスト
〒910 福井市文京3-9-1
- 中馬悟朗 岐阜大学教育学部数学教室 T O S M岐阜ポスト
〒501-11 岐阜市柳戸1-1

相談内容	： 算数・数学教育に関わる数学上の問題
ポスト期間	： 平成5年1月～3月末日
相談方法	： 封書（住所氏名を記入した返信用葉書同封のこと）